

アベノジャーナル Journal

木下吉信市政報告機関誌

発行所 木下会事務局 ☎06-6621-2651
http://www.kinoshita-yoshinobu.com/
E-mail:kinoshitakai@oct.zaq.ne.jp
〒545-0021大阪市阿倍野区阪南町1-52-13
発行責任者 寺田 武 年2回(1月・7月)発行

さらば松虫歩道橋



王子連合(王子町1丁目)と丸山連合(阿倍野元町)を結ぶ松虫歩道橋が老朽化の為、撤去される事になりました。

この歩道橋は、丸山小等に通う児童・生徒の登下校の安全確保を目的に、昭和43年に設置されたのですが、バリアフリーの観点から直近に信号付き横断歩道が設置されてからは、その利用も低下してしま



謹賀新年
明けましておめでとうございます

I♥あべの
今年も阿倍野区のために
がんばります!!

地元住民からは、かねてより歩道橋の階段撤去工事は、3月末に完了予定となっておりますが、歩道橋の天板部分を撤去する際には、警察と協議の上、阿倍野筋が一時的に通行止めになりますので、ご協力の程よろしくお願ひします。

第48回衆院選 自民・公明で313議席

第48回衆院選 (H29.10.22) 大阪2区

～左藤章氏(自民)は五選～

小選挙区 ()内は前回衆院選 (-)は前回データなし	当 左藤章(自民)	しいき保(維新)	比・当 尾辻かな子(立憲)
生野区	15,805 (-)	13,332 (-)	8,988 (-)
阿倍野区	19,688 (20,254)	15,378 (15,744)	11,640 (-)
東住吉区	21,832 (23,111)	16,741 (17,271)	12,177 (-)
平野区	34,114 (34,961)	23,393 (23,010)	15,213 (-)
第2区合計	91,439	68,844	48,018

昨年10月22日に投票が行われた第48回衆院総選挙は、一票の格差解消の為465議席(10減)となったものの、与党の自民党・公明党が憲法改正の国会発議に必要な% (310議席)を上回る313議席を獲得し、大勝しました。前回52・66%と戦後最低を記録した投票率も前回をわずかに上回ったものの53・68%と戦後2番目の低さとなりました。

比例区 ()内は前回衆院選 (-)は前回データなし	自由民主党	日本維新の会	公明党	立憲民主党	日本共産党	希望の党	その他
生野区	9,682 (-)	10,586 (-)	7,265 (-)	4,906 (-)	3,920 (-)	1,836 (-)	404 (-)
阿倍野区	14,037 (12,352)	13,131 (15,426)	5,002 (5,470)	7,806 (-)	4,156 (6,220)	2,556 (-)	435 (-)
東住吉区	13,154 (12,225)	14,339 (16,946)	8,393 (9,301)	7,558 (-)	4,647 (7,012)	2,662 (-)	519 (-)
平野区	16,854 (15,081)	19,212 (22,257)	17,999 (19,693)	8,717 (-)	6,536 (10,650)	3,651 (-)	622 (-)
第2区合計	53,727	57,268	38,659	28,987	19,259	10,705	1,980

から与党優勢が伝えられ、「政権選択選挙」の意味合いが薄れた事や、台風21号の影響等で有権者の足が遠のいたのではないかとみられています。ただ、期日前投票をした有権者は、全国で過去最高の2137万人で、初めて2000万人を突破しました。

市内投票率ベスト5 (小選挙区) ()は前回	投票率
①阿倍野区	53.56% (53.33%)
②天王寺区	51.74% (50.72%)
③城東区	50.72% (51.85%)
④都島区	50.33% (51.21%)
⑤旭区	49.65% (50.93%)
大阪市内平均	47.08% (47.78%)

大阪市内の投票率は過去最低の47・08%でした。しかしながら、阿倍野区では53・56%と、前回衆院選に続いて市内最高投票率を記録しました。

選挙の結果については別表の通りで、得票を減らしたとは言え、維新の比例票は自民党を上回っており、地力の強さを見せつけました。

元参議院議員の尾辻かな子氏(立憲)は比例復活で衆議院初当選を飾りました。

公明党は4議席を堅持。維新は3議席、立憲民主党から出馬した辻元清美氏が議席を守った他、元民進党の平野博文氏が無所属で当選しました。

地元大阪2区では、今回から新たに選挙区に編入された生野区の動向が注目されましたが、左藤章氏(自民)が手堅くまとめ、5回目の当選を果たしました。

SF市との姉妹都市の歴史

- 1957年(昭和32年) 大阪市初の姉妹都市・締結。(中井光次市長)
- 1959年(昭和34年) 親善のシンボルとしてケーブルカーの寄贈を受ける。
(交通科学博物館の閉館に伴ない、現在は大工大・大宮キャンパスに移設)
- 「この間、5年ごとの周年事業を中心に、市長や市幹部、議会代表团や市民訪問団等が相互訪問し、交流を深める。」
- 2007年(平成19年) 50周年記念・ニューソム市長以下代表团が来阪し本会議場で挨拶。
- 2012年(平成24年) SF市の高校生アンバサダープログラム・スタート。(2016年まで毎年実施)
(高校生が親善大使として夏休みの2~3週間に来阪し、交流を深める)
- 55周年記念・「SF市料理フェア」に参加したシェフが市役所を表敬訪問。
- 55周年記念、キャスリーン・キム姉妹都市協会委員長が来阪。
- 2013年(平成25年) (5月13日) 橋下市長が慰安婦問題について「当時の状況としては、軍の統制を保つためには必要だった」という趣旨の発言を行う。
(5月27日) 外国人記者クラブで発言について説明するが沈黙せず。
(5月28日) 橋下市長が6月に予定していた訪米(SF市ほか)の中止を発表。
(6月18日) SF市議会が「橋下市長の発言を非難する決議」を採択。
- 2015年(平成27年) (9月22日) SF市議会が「慰安婦像の設置を支持する決議」を採択。
(12月28日) 日韓外相会談で「慰安婦問題に関する日韓合意」締結。(於ソウル市)
- 2017年(平成29年) (9月22日) SF市の中華街にあるセトウ公園の私有地に慰安婦像が設置される。
(9月25日) 吉村市長が姉妹都市解消を示唆。
(10月25日) 慰安婦像の設置スペースの土地がSF市に寄贈されたことが判明。
(11月14日) SF市議会が「像と碑文の寄贈を受ける議案」を可決。
(11月22日) SF市のリー市長が議会の意向を受け、寄贈受け入れを承認。
(12月13日) 吉村市長が姉妹都市の解消を決定。
(12月28日) 韓国・文在寅大統領が「日韓合意」の破棄を示唆。

60年の歴史に幕

サンフランシスコ市との姉妹都市解消!

昨年12月13日、吉村市長は市長と3副市長による市幹部会議を開き、サンフランシスコ市(以下SF市とする)との姉妹都市の解消を決定しました。

前日(12日)の本会議で維新提案の「姉妹都市提携の解消を求める決議案」が、自民・公明・共産等の反対多数で否決されましたが、姉妹都市を初めとする都市間交流に関わる案件については、議会の承認事項となっていない為、幹部会議での決定が効力を有する事となりました。

SF市の慰安婦像設置問題についてはかねてから懸案となっており、橋下前市長も吉村市長も再三にわたって設置をしないよう求める文書を送付してきました。

さらに、中国系団体が、設置スペースの土地と像をセットで市に寄贈する計画が明らかになってからは、「寄贈を受ければ公共物としてSF市が管理する

事となり、碑文の表現についてもSF市が認めた事になる」として、リー市長に「拒否権を執行してでも寄贈を承認しない様に求める文書」を送りましたが返答はなかったとの事です。

こうした流れの中で、吉村市長が「姉妹都市解消」という最終手段に打って出ますが、SF市議会が全会一致で議決している状態では拒否権も発動できず、リー市長は寄贈議案を承認しました。

賛否両論

今回の判断は、同様の案件が他都市でも明らかになった場合、これまでの交流の実績に関係なく、都市間における関係を解消するという大阪市の強い姿勢を内外に示したものです。市役所に寄せられる市民の声は、昨年末時点で、姉妹都市解消に賛成が圧倒的に多く、大阪市民である前に日本人である以上、毅然とした態度で臨むべきという意見が多かったとの事です。

ただ「本当に市民の利益につながる判断だったのか」や「他都市との交流に影響はないのか」といった不安の声も少なくありませんでした。

60年前、当時の中井光次市長が「今日から始まる交流が将来の大阪市民の為になる」という思いで姉妹都市の文書に署名された事を考えれば、もつと時間をかけて交流事業に尽力した方々等、様々な意見を集約してから判断してもよかつたのではないのでしょうか?

他都市の動向

SF市と姉妹都市を結んでいるのは、日本では大阪市だけです。しかし、2013年に全米初の慰安婦像が設置されたグランデール市(ロサンゼルス)

ス近郊)は、東大阪市の姉妹都市です。東大阪市では、現在公的な行政間交流は行っておらず、姉妹都市関係については、慎重に対応を考えているとの事でした。

その他、名古屋市では南京市(中国)と姉妹都市関係にありますが、「南京大虐殺」の歴史認識の問題が表面化してからは、交流を控えているという事で、関係解消に踏み込むかどうかは、河村市長の判断になるとの事です。いずれにしても歴史認識の違いをきっかけに姉妹都市解消という前例のない異例の事態となった事で、今後の自治体外交に少なからず影響を与えそうです。

サンフランシスコ市と姉妹都市解消について

【方針】

- ①サンフランシスコ市との姉妹都市提携を解消する。ただし、エドウィン・M・リー市長の急逝を受け、解消の時期は、公選新市長の着任後とする。(市長選は、2018年6月実施予定)
 - ②サンフランシスコ市への連絡については、公選新市長に対して公開書簡の送付をもつて行う。
 - ③サンフランシスコ市との姉妹都市提携に基づく交流事業に対しては、今後は、公費の投入は行わない。但し、交付決定済みのものは除く。
- 【理由】
サンフランシスコ市が、歴史研究者の間でも議論がわかれ、日本国政府の見解と異なる慰安婦の数、旧日本軍の関与の度合い、被害の規模など不確かで一方的な主張をあたかも歴史的事実として記した碑文とともに慰安婦像を、私有地に、市の意思として設置した事により、強固な信頼関係に基づくべき姉妹都市関係が根本から崩れる事態に至ったため。



碑文の概要(原文英語、大阪府訳)
この記念建造物は、1931年から1945年に日本帝国軍に性的に奴隷化されたアジア・太平洋地域13か国の数十万の女性と少女、いわゆる「慰安婦」の苦しみを証言するものである。女性のほとんどが戦時中の捕らわれの身のまま亡くなった。(一部略)この記念碑は、これらの女性を記憶するため、また、世界中から性的暴力と人身取引を撲滅するための運動に、捧げられる。

(平成29年11月24日の読売新聞より)

増殖する慰安婦像

主な慰安婦像の設置状況 (ウィキペディアより)

国	時期	設置場所
韓国	2011年 12月	ソウル日本大使館前の路上。
	2016年 12月	プサン日本総領事館前の路上。 (この他、韓国内には50体以上の像が設置されている)
アメリカ	2013年 7月	ロサンゼルス郊外のグレンデール市の公園。
	2014年 8月	ミシガン州デトロイト市の韓国人文化会館の庭。
	2017年 6月	ジョージア州ブルックヘブン市の公園。
	9月	サンフランシスコ市中華街の私有地。(※)
10月	ニューヨーク市マンハッタンの韓国移民博物館。	
カナダ	2015年 11月	トロント市の韓国人会館。
オーストラリア	2016年 8月	シドニー郊外のインナーウエストカウンシルにある教会。
中国	2016年 10月	上海の上海師範大学の構内。
	2017年 7月 ~12月	香港の日本総領事館の入居するビルの近くに相次いで、5体の像が設置される。
ドイツ	2017年 3月	バイエルン州ヴィーゼントの公園。
フィリピン	2017年 12月	マニラ中心部の遊歩道上。

(※設置した民間団体が土地と像を SF市に寄贈、市長も承認し市有財産となる)

外交対策

そもそも、事の始まりは、国の外交政策のお粗末な対応が招いた結果であると言わざるを得ません。

朝日新聞による事実に基づかない虚偽報道に端を発した慰安婦問題。

(朝日新聞は後に謝罪)

平成5年の河野官房長官の談話に続き、平成7年の村山首相の談話で歴史の事実となり、元慰安婦女性に対する首相名のおわびの手紙と償い金を届けた「償い事業」で日本の非を認めたとになりました。

自民党では再三にわたって河野・村山両談話の見直しを求める声が上がっていますが、今だに着手されていません。結果的にこの事が中国系・韓国系の反日プロパガンダを助長する事となり、慰安婦像の増設に拍車をかける結果となりました。

政府としても、一昨年暮れに日韓外相による「慰安婦問題に関する日韓合意」を締結し、幕引きを図りますが、朴槿恵(パク・クネ)政権から文在寅(ムン・ジェイン)政権に変わった途端「未



公開の合意項目がある」等として破棄の可能性を示唆される等、先行きの不透明感が増したような格好となっています。

日系人の抵抗

世界各国に広がる慰安婦像の増設に、現地の日系人社会も黙ってはいません。設置計画が明らかになった段階で、大使館や総領事館など在外公館と連携し、歴史的な事実や日本の立場を説明する等設置反対に向けた様々な運動を展開しています。別掲の通り、反対運動が実り、設置が見送られた場所もあります。

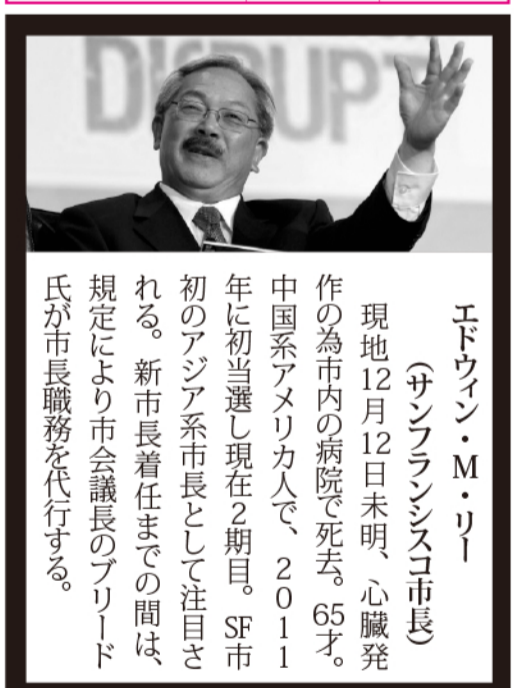
特に韓国の昌原市(チャンウォン市)などは、地元商店主らが「この地域には馴染まない」として設置されませんでした。

設置が中止された場所

国	時期	場所
アメリカ	2014年 8月	カリフォルニア州・フラートン市 韓国系団体が博物館に像の設置を提案したが博物館側が設置見送りを決定。
アメリカ	2016年 8月	ワシントン DC 韓国系団体が首都設置を目指したが、政治的な問題とされ設置場所を見つけない事ができず、像は別の場所で保管されている
アメリカ	2017年 3月	ジョージア州・アトランタ 韓国系団体が国立人権センターと設置契約を結ぶが「本来の計画と違う造形物は設置できない」との理由で認められず。日本企業等が反対運動の中で「設置されればアトランタ撤退も考える」と迫ったという話も…。
カナダ	2015年 4月	ブリティッシュコロンビア州・バーナビー市 日系カナダ人を中心とした反対運動を展開。インターネットで1万3000人以上の署名が集まり、市長が像設置の判断を当面保留すると表明。
韓国	2015年 8月	慶尚南道・昌原市(チャンウォン市) 昌原市が像設置を許可したが、地元商店主などが反対した為、許可を取り消した。
オーストラリア	2015年 8月	ストラスフィールド市 市議会が像設置の請願を全会一致で否決。日系人が中心となり反対運動を展開。「特定の人種攻撃で多様な民俗調和が台無しになる」と一般市民も同調した。
ドイツ	2016年 9月	フライブルク市 韓国の水原市(スウォン市)から平和の像の寄贈として理解していたが、姉妹都市の松山市等、日本側からの抗議を受け「日本に外交的圧力をかける恐れがある」として市長が計画の撤回を表明。

大阪市の姉妹都市(8都市)

サンフランシスコ市	(アメリカ)	1957年~
シカゴ市	(")	1973年~
サンパウロ市	(ブラジル)	1969年~
上海市	(中国)	1974年~
メルボルン市	(オーストラリア)	1978年~
サンクトペテルブルグ市	(ロシア)	1979年~
ミラノ市	(イタリア)	1981年~
ハンブルグ市	(ドイツ)	1989年~



エドウィン・M・リー
(サンフランシスコ市長)

現地12月12日未明、心臓発作の為市内の病院で死去。65才。中国系アメリカ人で、2011年に初当選し現在2期目。SF市初のアジア系市長として注目される。新市長着任までの間は、規定により市会議長のブリード氏が市長職務を代行する。

平成30年・第44回 「木下会・新春のつどい」のご案内

【日 時】

2月12日(月・祝)午前11時～	金塚	王子	丸山	長池	阿倍野
2月12日(月・祝)午後3時～	高松	常盤	文の里	晴明丘	阪南

【場 所】 ホテルアウーナおおさか

大阪市天王寺区石ヶ辻町19-12(4階 金剛)
☎06-6772-1441

【参加費】 お一人様 ￥5,000

※参加ご希望の方は、木下会 事務局まで

☎06-6621-2651

【主 催】 木下会 (大阪市議員 木下吉信 後援会)

第78回 木下塾

■日 時 平成30年3月17日(土) 午後7時～9時

■場 所 阿倍野市民学習センター(あべのベルタ3階)

■定 員 100名 入場無料

■テーマ 「未定」

※木下議員自らが講師をつとめ、時節に合った関心の高いテーマを取り上げ、わかりやすく解説します。

※お問い合わせ・ご意見は、木下事務所まで☎06-6621-2651

【参考】過去3回のテーマ

- 第77回(H29年12月16日)
「サンフランシスコ市との姉妹都市解消について」
- 第76回(H29年9月16日)
「解説:おおさか政令市プラン」～自民党府連が発表した新たな都市政策～
- 第75回(H29年6月17日)
「どうなる都構想」～公明党が法定協に賛成した背景～

市内全域 1300戸 市営住宅募集 阿倍野区で 16戸

～平成30年2月分～

市営住宅の2月分の募集要項が発表されました。今回募集対象となるのは、市内全域で約1300戸。阿倍野区内では、再開地区にある「第一住宅」「ラポア」「ピアレ」「パンセ」「ステラ」の他、「北畠」等で、合わせて16戸程度が募集される見込みです。申し込みの募集要項は、2月1日～15日に区役所等で配布され、締め切りは2月15日の消印有効との事です。

また、家族構成に応じて「一般」「単身者」「子育て」「新婚・婚約」等に分類され、それぞれ世帯人数に応じた収入基準や条件等が記載されています。

くわしい事については、木下事務所までお気軽にお問い合わせ下さい。

木下事務所 ☎06(6621)2651



木下吉信議員の プロフィール

- 昭和36年 木下家の長男として阿倍野区に生まれる。
父 木下伸生 第78代 大阪市会・議長
祖父 木下常吉 第55代 大阪市会・議長
第50代 大阪市会・副議長
- 昭和49年 大阪教育大学付属天王寺小学校卒業
- 昭和52年 同志社香里中学校卒業
- 昭和55年 同志社香里高校卒業
- 昭和59年 同志社大学文学部社会学科卒業
●中学から大学までの10年間は、ラグビー部で選手として活躍。
●同志社大学時代は、4年間で3度の大学日本一に輝く。
- 昭和59年 大学卒業後、毎日放送に入社。
報道局で5年間、スポーツ局で3年間、取材記者として活躍。
●報道局在勤中は、グリコ・森永事件や山口組VS一和会の抗争事件など重要事件の取材を担当したほか、昭和天皇ご崩御の際はJNN特別取材班の一員として宮内庁記者クラブで昭和最後の日を迎える。
●また、国政選挙、統一地方選挙などの報道取材を通じ、国政市政の抱える問題点をさまざまな角度から勉強する。
●スポーツ局では、プロ野球をはじめ、ゴルフ、ラグビー、駅伝などのチーフディレクターをつとめる。
- 平成4年 3月 ・父の遺志を継いで大阪市会議員補欠選挙に初当選。
- 平成7年 4月 ・大阪市議に再選。
- 平成7年 5月 市会運営理事(第90代徳田議長付)
- 平成9年 6月 文教経済委員長
- 平成11年 4月 ・大阪市議に三選。
- 平成11年10月 自民党大阪府連青年局長
- 平成12年 6月 市会運営理事(第95代天野議長付)
- 平成12年10月 市会運営理事(第96代玉木議長付)
- 平成15年 4月 ・大阪市議に四選。
- 平成16年11月 一般会計・決算特別委員長
- 平成17年 6月 交通水道委員長
- 平成19年 4月 ・大阪市議に五選。
- 平成22年 6月 大阪市・監査委員
- 平成23年 4月 ・大阪市議に六選。
- 平成25年12月 第110代・大阪市会 議長
- 平成26年 5月 関西広域連合・議会議員
- 平成27年 4月 ・大阪市議に七選。
- 平成27年 5月 第115代・大阪市会 副議長
- 平成27年11月 自民党・政令指定都市議連・政調会長
- 平成29年11月 自民党・政令指定都市議連・幹事長
- 【現在】 ●大阪市会・建設消防委員会・委員
●大阪市会・大都市 税財政制度特別委員会・委員
●自民党・政令指定都市議連・幹事長
●自民党・阿倍野支部・幹事長
●自民党・大阪市議団・商業振興議連・会長

編集後記

2月9日から韓国で平昌(ピョンチャン)五輪が開幕します。フィギュアスケートやスピードスケート、ジャンプ、カーリング等、日本選手団の活躍が期待されています。北朝鮮情勢が微妙な時期だけに、北朝鮮選手団の参加が注目されています。

いずれにしても、今大会が平和外交のきっかけとなり、東京五輪につながる意義ある大会となるよう祈っています。

